

事業報告書

(自 令和2年10月1日 至 令和3年9月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人 仁優会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 〒509-6123 岐阜県瑞浪市樽上町1丁目19番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成3年8月27日

(4) 設立登記年月日 平成3年9月9日

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する診療所の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	医療法人仁優会 土屋歯科医院	岐阜県瑞浪市樽上町1丁目19番地	無床

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実施場所	備考

(3) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和2年11月22日 令和2年度決算の結果
令和3年 9月20日 令和3年度の事業計画及び収支予算の決定

※医療法人整理番号

法人名 医療法人 仁優会
所在地 瑞浪市樽上町1丁目19番地

財 産 目 録	
(令和 3 年 9 月 3 0 日現在)	
1. 資 産 額	3 5 4, 1 2 8 千円
2. 負 債 額	2 1, 7 4 1 千円
3. 純 資 産 額	3 3 2, 3 8 7 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	3 1 8, 4 7 0
B 固 定 資 産	3 5, 6 5 8
C 資 産 合 計 (A+B)	3 5 4, 1 2 8
D 負 債 合 計	2 1, 7 4 1
E 純 資 産 (C-D)	3 3 2, 3 8 7

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

上記のとおり相違ありません。
令和 3 年 1 1 月 1 8 日

医療法人 仁優会
監 事 西ヶ谷 博
理事長 土屋 鑑三

様式 26-1-4 (旧法：診療所を開設する医療法人)

※医療法人整理番号

法人名医療法人 仁優会

所在地瑞浪市樽上町1丁目19番地

貸借対照表
(令和 3年 9月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	318,470	I 流動負債	6,343
II 固定資産	35,658	II 固定負債	15,398
1 有形固定資産	3,877	負債合計	21,741
2 無形固定資産	160	純資産の部	
3 その他の資産	31,621	科目	金額
		I 資本金	5,000
		II 資本剰余金	0
		III 利益剰余金	327,387
		IV 評価・換算差額等	0
		純資産合計	332,387
資産合計	354,128	負債・純資産合計	354,128

様式26-2-2（診療所を開設する医療法人）

※医療法人整理番号

法人名医療法人 仁優会

所在地瑞浪市樽上町1丁目19番地

損 益 計 算 書
(自 令和 2年10月1日 至 令和 3年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	135,217
2 事業費用	128,250
本来業務事業利益	6,967
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	6,967
II 事業外収益	7,124
III 事業外費用	0
経常利益	14,091
IV 特別利益	0
V 特別損失	2,697
税引前当期純利益等	11,394
法人税等	2,481
当期純利益	8,913

監事監査報告書

医療法人 仁優会

理事長 土屋鑑三 殿

私は、医療法人仁優会の令和2年度会計年度（令和2年10月1日から令和3年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和3年11月18日

医療法人 仁優会
監事 西ヶ谷 博